

瞬快 授業支援ツール マニュアル

1. 【授業支援ツール】先生のログイン・画面

「授業支援ツール」は環境復元機能として利用されてきた「future 瞬快」内の先生向けの機能で、児童・生徒用タブレット画面のモニタリングや遠隔操作などを行えるツールです。

- ・教員用タブレットと電子黒板用 PC にインストールされています。
- ・先生はログインが必要です。
また、授業ごとに「教室を選ぶ」必要があります。
- ・児童・生徒は授業ごとに「教室を選ぶ」必要があります。
- ・参加する児童・生徒が教室を選んでから先生がモニタリングを開始する必要があります。
- ・校内ネットワークにタブレットが接続されているときのみ、利用可能です。

【STEP1】先生のログイン

①教員用タブレット：デスクトップ上のショートカット「授業支援コンソール」を起動します。

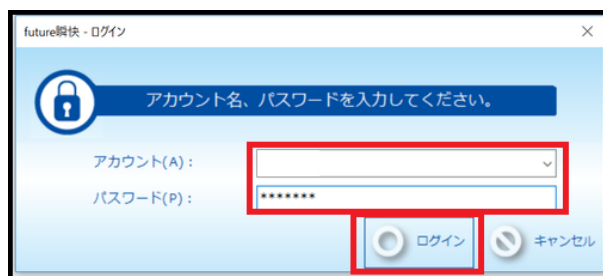


電子黒板用 PC：メニューバーから「future 瞬快 V4」→「future 瞬快 先生コンソール」と起動します。



②アカウント名とパスワードを入力して「ログイン」をタップします。

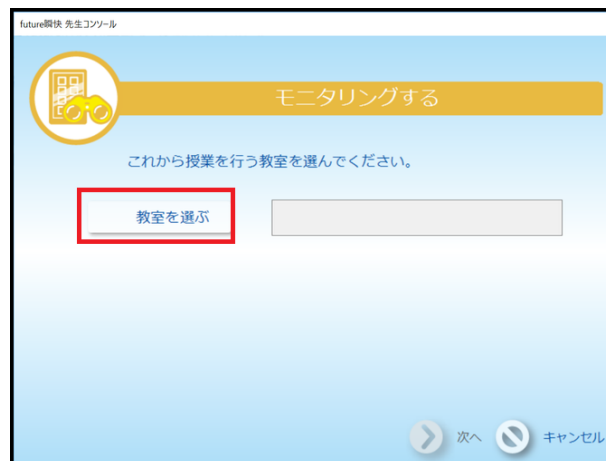
※タブレットへのログインアカウント・パスワードと
同じです。



③「モニタリングする」をタップします。



④「教室を選ぶ」をタップします。



⑤「違う場所」をタップします。



⑥使用予定の学年→クラスをタップします。中学校はこの後の画面で何時間目の授業かを選択します。



⑦「教室を選ぶ」に選んだクラスが入っていることを確認して「次へ」をタップします。

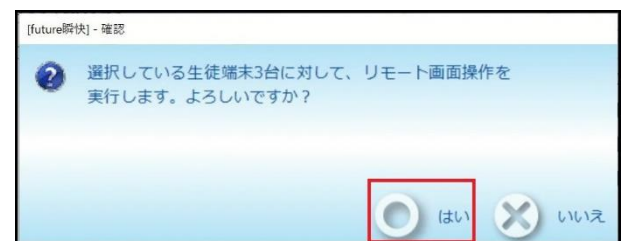


⑧児童・生徒が全員参加したことを確認して「実行」をタップします。参加人数は下部に表示されます。コンピュータ名で並び替え可能です。

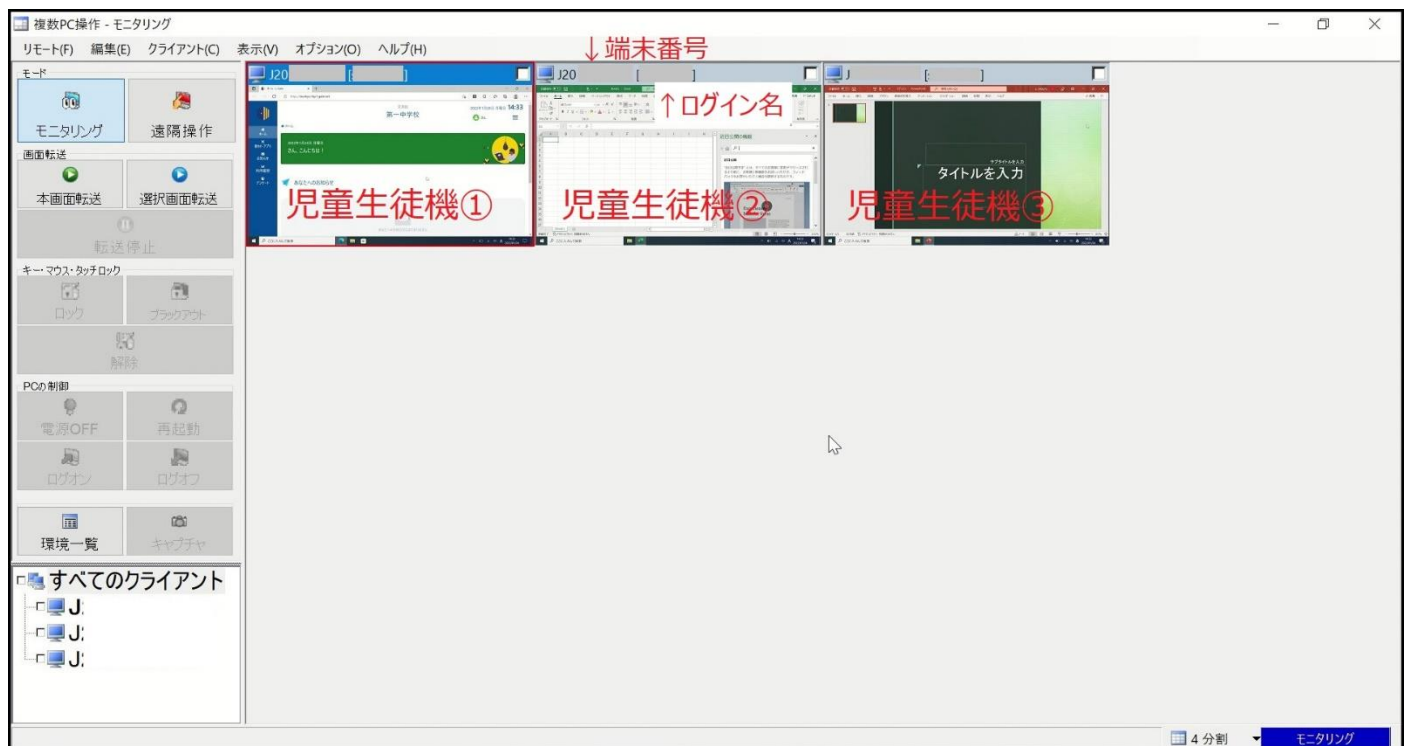
先生が「実行」を押した後に参加した生徒は自動ではモニタリングに参加されませんので、一度《複数 PC 操作》の画面を閉じて③から再実行してください。



⑨確認画面が表示されたら「はい」をタップします。



⑩モニタリング画面が表示されます。(パネル型表示)



⑪授業が終了したら《複数 PC 操作》の画面を閉じてください。他の授業に入るときは③から再実行してください。

2. 【授業支援ツール】モニタリング画面の構成

【STEP1】 画面構成

①操作パネル

よく使う機能がボタンで登録されています。

②メインモニタウィンドウ

パネル型表示またはL字型表示で児童・生徒用タブレット画面を一覧でモニタリングできます。

遠隔操作時は、L字型表示のみ表示できます。

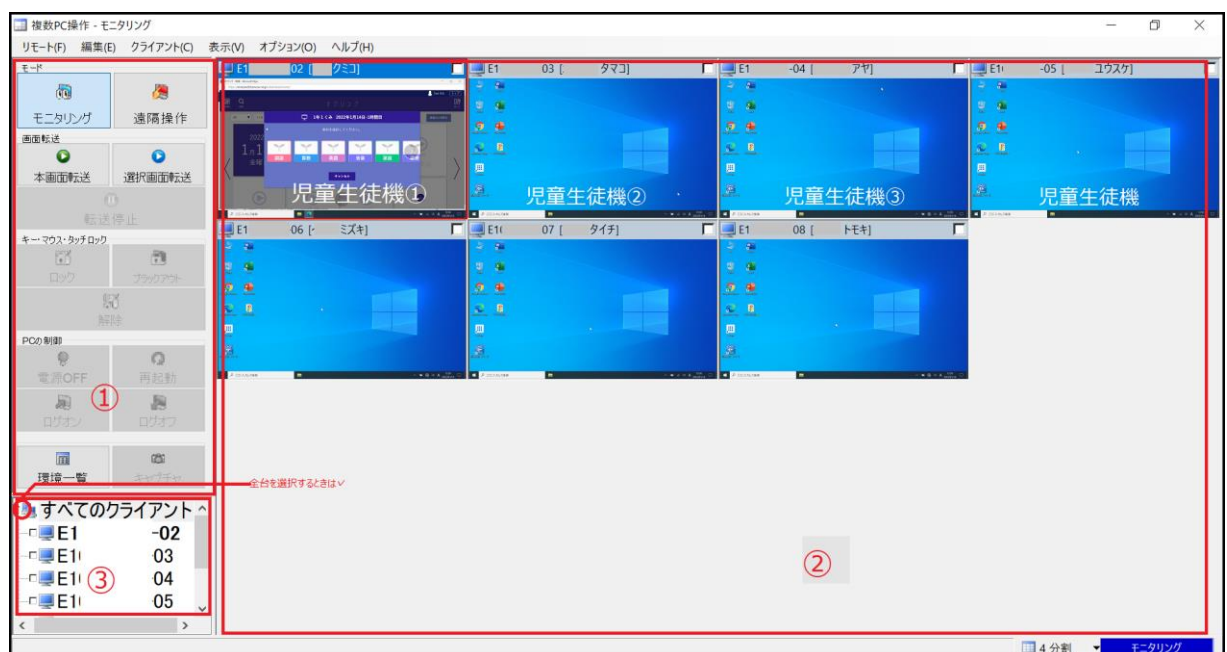
赤枠の部分にタブレット番号、オレンジ枠の部分にログイン名が表示されます。

また、表示する児童・生徒用タブレット数・サイズは画面右下から選択して変更できます。

③すべてのクライアント

児童・生徒用タブレットを表示します。ツリーから操作したい児童・生徒用タブレットを選択します。

すべてのクライアントにチェックを付けると全台が選択されます。



【STEP2】 操作パネル

①モード

モニタリング：児童・生徒用タブレットを表示し、確認します。

遠隔操作：選択した児童・生徒用タブレットを遠隔操作できます。

②画面転送

本画面転送：教員用タブレットの画面を児童・生徒用タブレットの画面に転送します。

選択画面転送：特定の児童・生徒用タブレットの画面を別の児童・生徒用タブレットの画面に転送します。

転送停止：画面転送を停止します。

③キー・マウス・タッチロック

キー、マウスロック、ブラックアウト、解除ができます。

④PCの制御

電源 OFF、再起動、ログオン、ログオフができます。



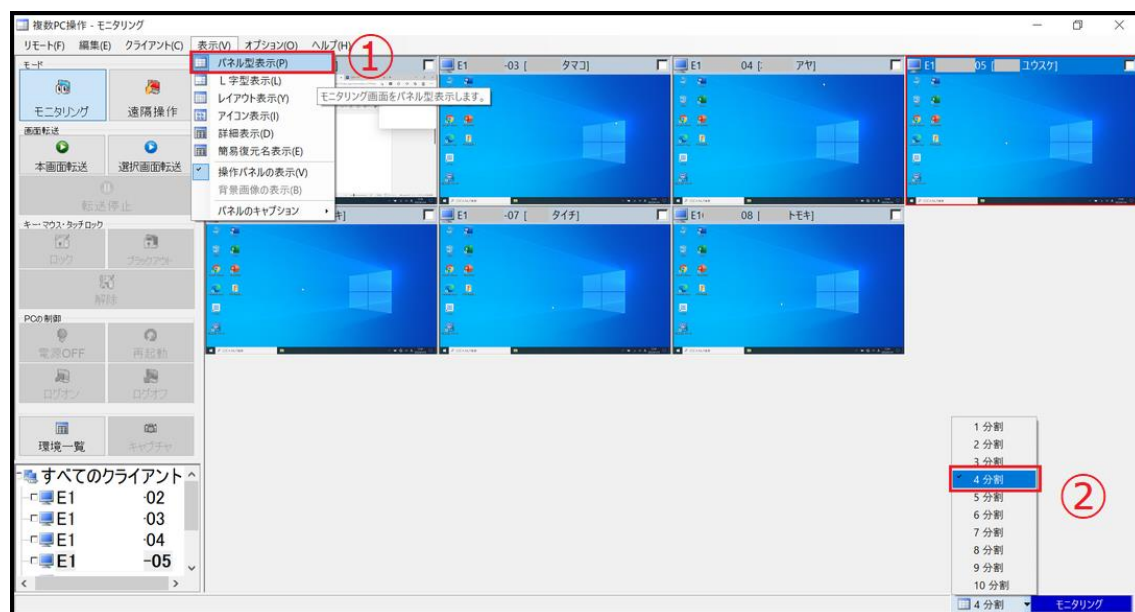
3.【授業支援ツール】画面一覧

モニタリングや遠隔操作を行う児童・生徒用タブレット画面の表示方法は、①パネル型表示 ②L字型表示の2種類があります。

【STEP1】 パネル型表示

①《表示－パネル型表示》をタップします。※パネル型表示はモニタリング時のみ使用できます。

②児童・生徒用タブレット画面の表示数を変更するには画面右下の画面の分割数で変更します。

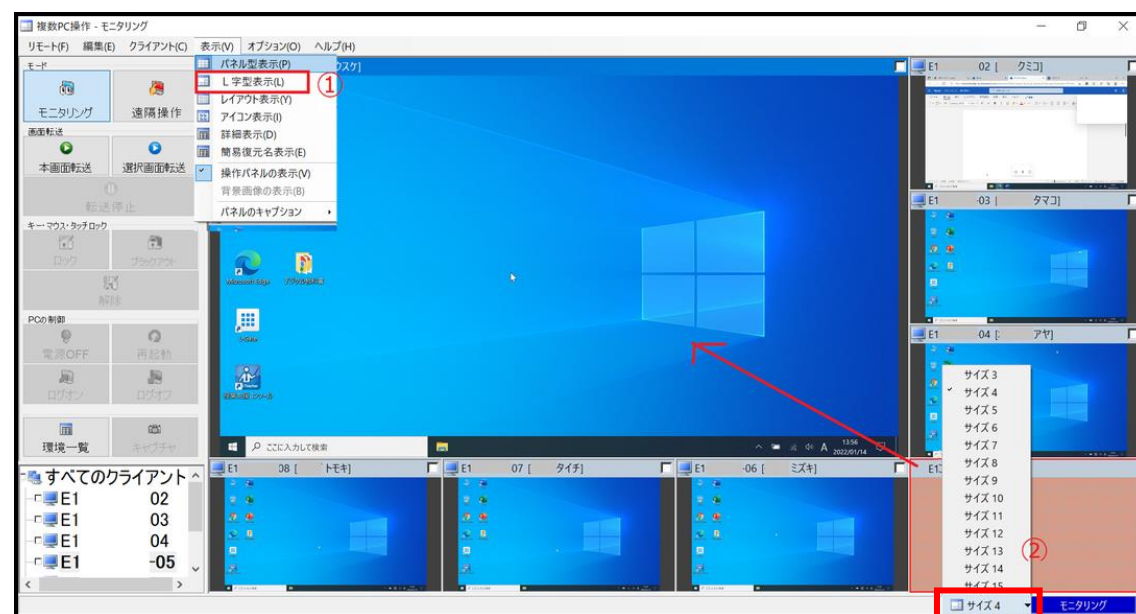


【STEP2】 L字型表示

①《表示－L字型表示》をタップします。

赤く表示されている画面がメインモニタウィンドウに表示されているタブレットです。

②児童・生徒用タブレット画面の表示サイズを変更するには画面右下の画面の分割数で変更します。



4. 【授業支援ツール】画面転送

教員用タブレットの画面を児童・生徒用タブレット画面に転送、もしくは指定した児童・生徒用タブレットの画面を別の児童・生徒用タブレット画面へ転送することができます。

※転送先は1台または複数台のタブレットを選択可能です。

※モードは《モニタリング》、《遠隔操作》どちらでも操作可能です。

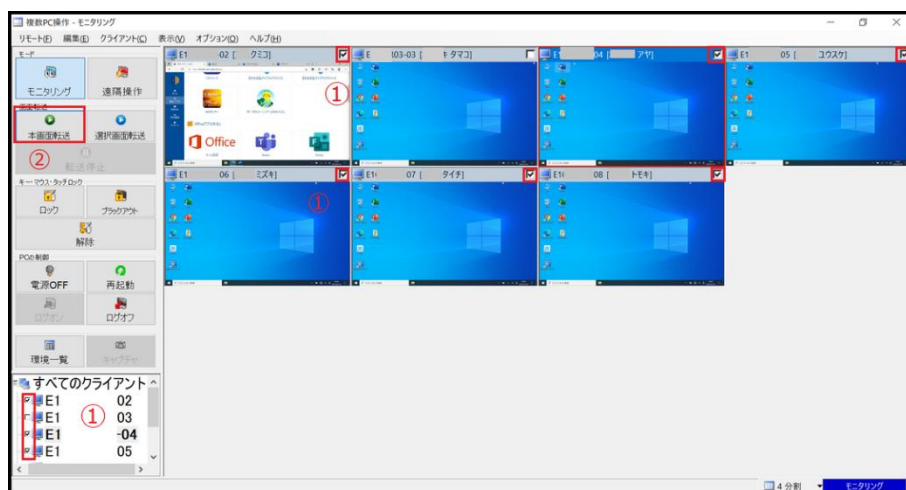
※パネル型表示、L字型表示のどちらでも操作可能です。

【STEP1】 教員用タブレットの画面を児童・生徒用タブレットへ転送する

① 転送先の児童・生徒用タブレットを選択します。

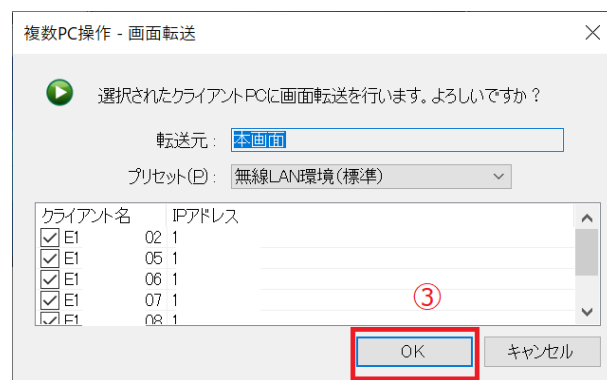
転送先の児童・生徒用タブレットを《すべてのクライアント》または《モニタウィンドウ》からタップして選択します。

選択した児童・生徒用タブレットの表示枠右上には✓が付きます。すべてのクライアントを✓すると全台が選択されます。



② 操作パネルの《本画面転送》をタップします。

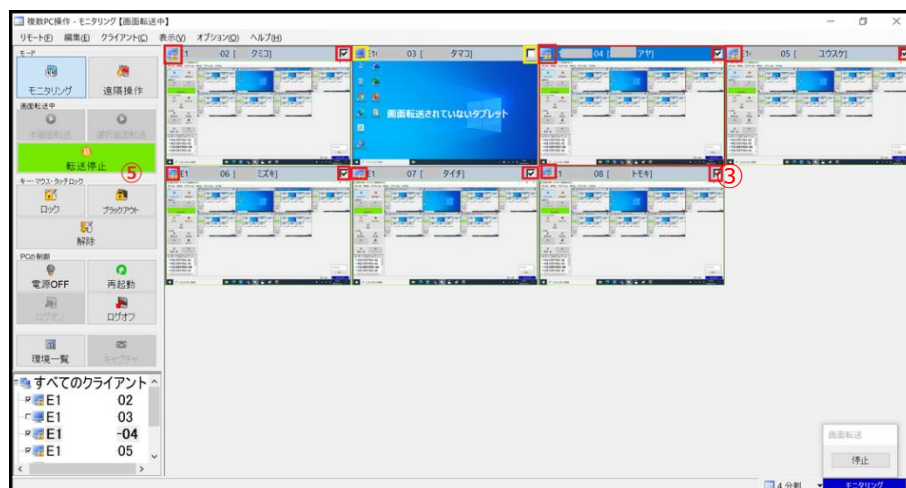
③ 《画面転送》画面で「OK」をタップします。



④画面が転送されます。

※児童・生徒用タブレットでのマウス・キー操作はロックされます。

⑤ 画面転送を停止するには操作パネルの《転送停止》をタップします。

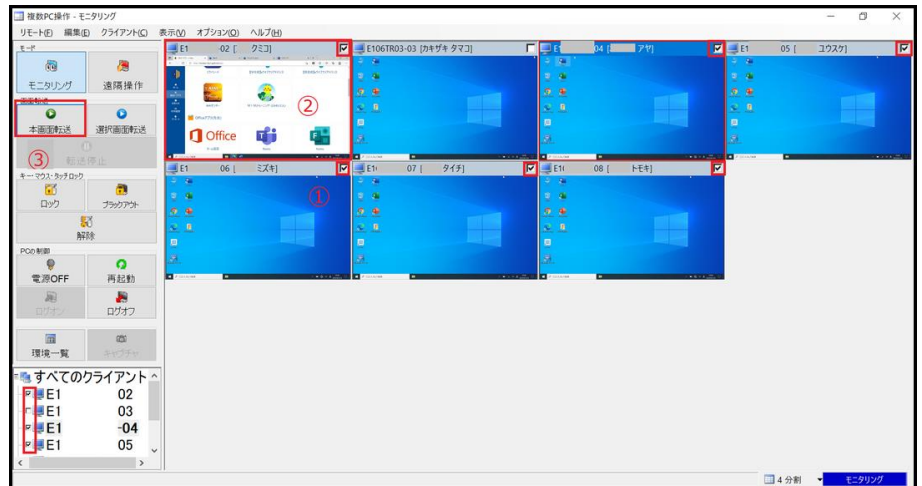


【STEP2】 指定の児童・生徒パソコンの画面を他の児童・生徒パソコンへ転送する

①転送先の児童・生徒用タブレットを選択します。

転送先の児童・生徒用タブレットを《すべてのクライアント》または《モニタウィンドウ》からタップして選択します。

選択した児童・生徒用タブレットの表示枠右上には✓が付きます。すべてのクライアントを✓すると全台が選択されます。

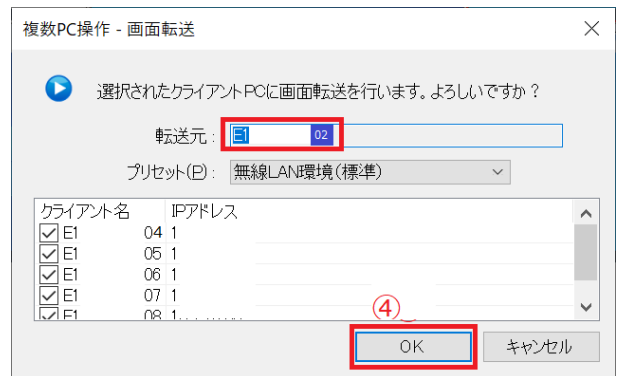


② 転送元の児童・生徒用タブレットをタップして選択状態にします。

選択状態にある画面は、L 字型表示の場合はメインウィンドウに表示されている画面、パネル型表示の場合は赤枠のある画面です。

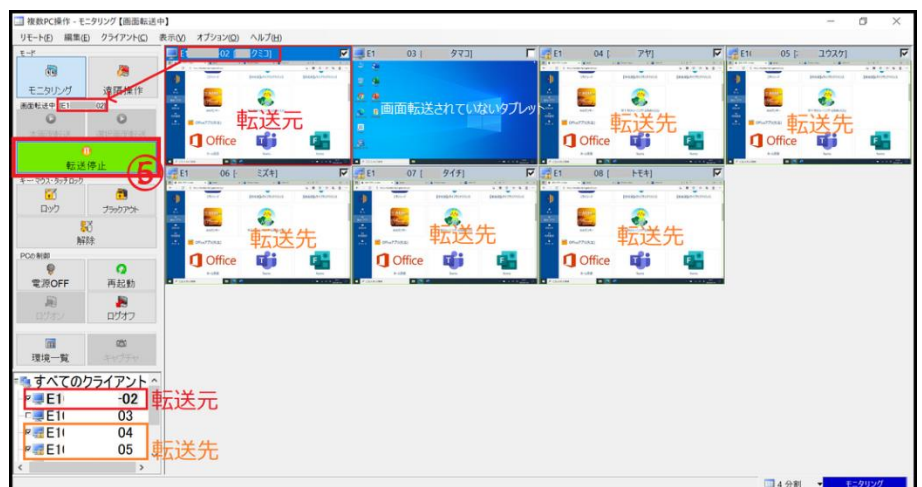
③操作パネルの《選択画面転送》をタップします。

④《画面転送》画面で転送元児童・生徒タブレットを確認して「OK」をタップします。



⑤画面が転送されます。

※児童・生徒用タブレットでのマウス・キー操作はロックされます。



⑥画面転送を停止するには操作パネルの《転送停止》をタップします。

5. 【授業支援ツール】画面ロック、ブラックアウト

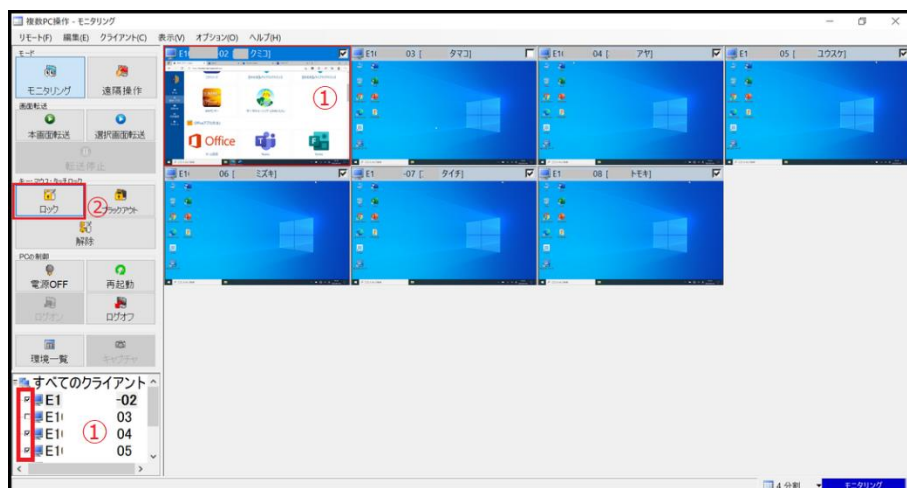
児童・生徒用タブレット画面をロックしたり（児童・生徒側でマウスを動かさない）、ブラックアウトしたり（画面が暗くなる）することができます。

【STEP1】 児童・生徒用タブレットをロックする

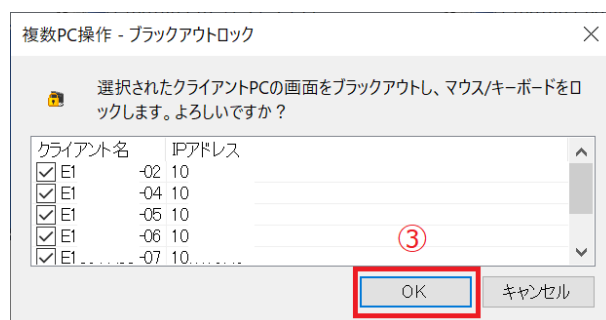
① ロックする児童・生徒用タブレットを選択します。

選択した児童・生徒用タブレットの表示枠右上には✓が付きます。すべてのクライアントを✓すると全台が選択されます。

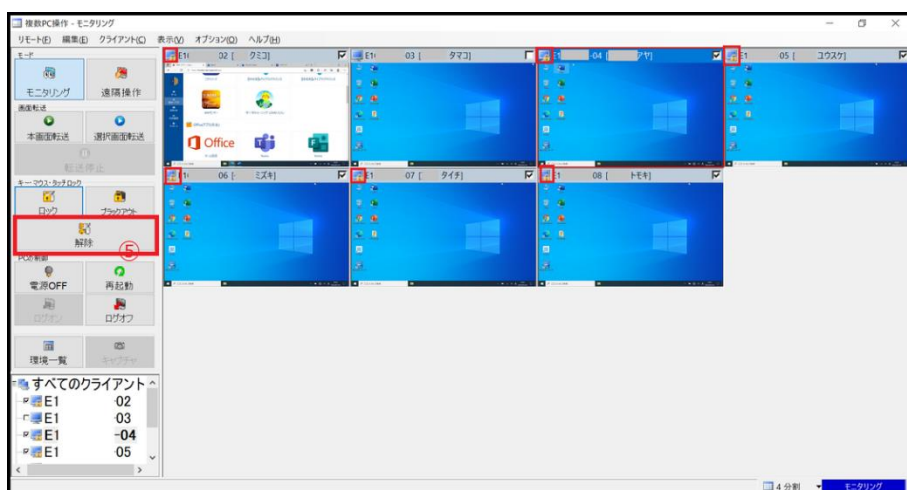
② 操作パネルの《ロック》をタップします。



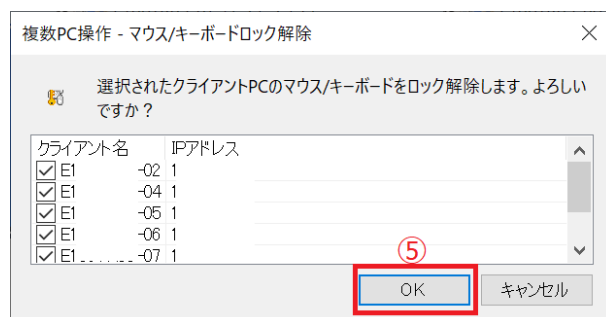
③ 《マウス/キーボードロック》画面で「OK」をタップします。



④画面がロックされます。ロックしたクライアントの表示枠左上に鍵マークがつきます。



⑤ロックを解除するには操作パネルの《解除》をタップし、《マウス/キーボードロック解除》画面で「OK」をタップします。

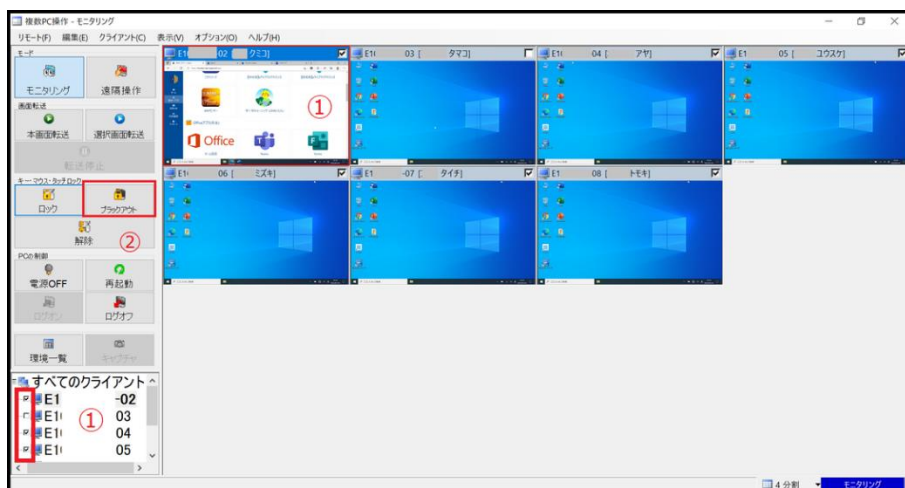


【STEP2】 児童・生徒用タブレットをブラックアウトする

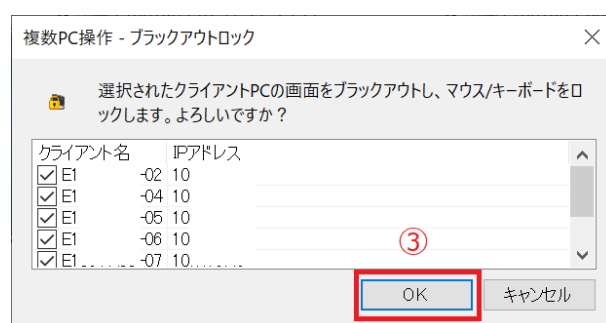
① ブラックアウトする児童・生徒用タブレットを選択します。

選択した児童・生徒用タブレットの表示枠右上には✓が付きます。すべてのクライアントを✓すると全台が選択されます。

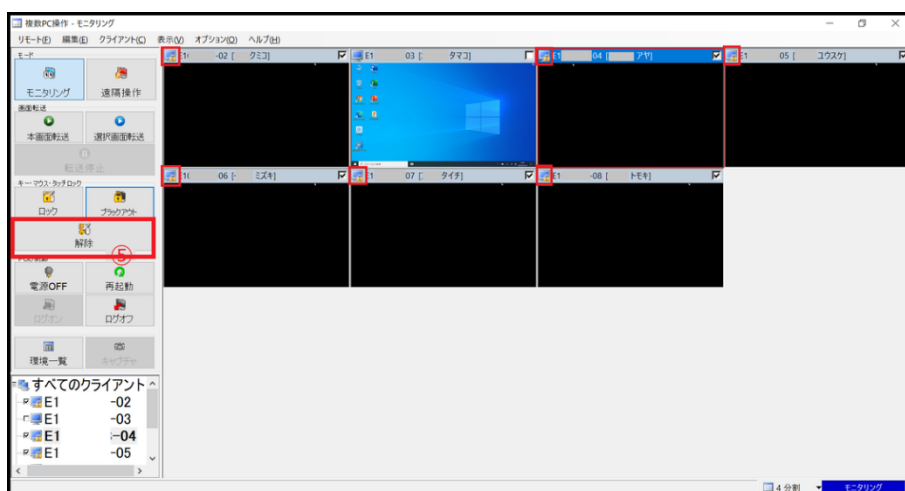
② 操作パネルの《ブラックアウト》をタップします。



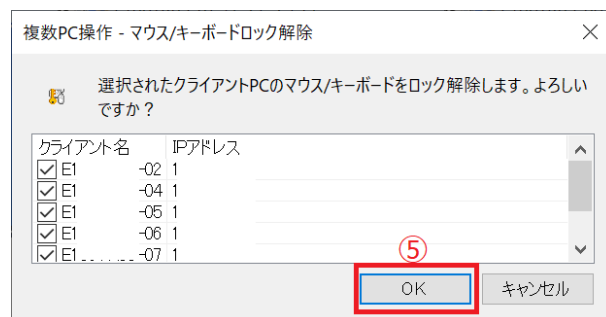
③ 《ブラックアウトロック》画面で「OK」をタップします。



④画面がブラックアウトされます。ブラックアウトしたクライアントの表示枠左上に鍵マークがつきます。



⑤ブラックアウトを解除するには操作パネルの《解除》をタップし、《マウス/キーボードロック解除》画面で「OK」をタップします。



6. 【授業支援ツール】児童・生徒のログイン・画面

- ・児童・生徒は授業ごとに「教室を選ぶ」必要があります。
- ・校内ネットワークにタブレットが接続されているときのみ、利用可能です。

①メニューバーの「future 瞬快 V4」→「future 瞬快 教室を選ぶ」と起動します。



②「違う場所」をタップします。

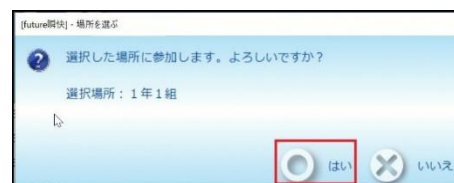


③「今いる教室を選びましょう」から使用予定の学年→クラスをタップします。

中学校はこの後の画面で何時間目の授業かを選択します。



④クラスが表示されていることを確認し、「はい」をタップします。
→先生からモニタされます。



【次の授業では】

⑤児童・生徒は授業ごとに教室を選ぶ必要があります。

参加する教室を変更するときにはデスクトップの「教室を選ぶ」アイコンから再度教室を選択しなおします。



⑥「教室を選びましょう」の「違う場所」をタップしてから教室を選択しなおします。

